

岡崎市病院事業経営強化プラン(2023～2027年度)

2023年度実績評価書

岡崎市

2024年9月

目 次

1	はじめに	1
2	総括	1
3	医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標	
(1)	がん医療	1
(2)	脳卒中対策	2
(3)	心血管疾患対策	2
(4)	糖尿病対策	2
(5)	精神医療	3
(6)	救急医療	3
(7)	周産期医療	3
(8)	小児医療	4
(9)	へき地医療支援	4
(10)	医療機能	4
(11)	医療の質	5
(12)	連携強化	5
(13)	医師確保	5
4	経営指標に係る数値目標	
(1)	入院延患者数、新入院患者数	6
(2)	平均在院日数	6
(3)	外来延患者数	7
(4)	入院診療単価	7
(5)	外来診療単価	7
(6)	D P C入院期間Ⅱ以内率	8
(7)	修正医業収支比率等	8
(8)	経常収支比率	9
(9)	現金保有残高	9
(10)	企業債残高	9
5	2023年度収支計画と決算	10
	【参考】令和5年度岡崎市病院事業貸借対照表	12

1 はじめに

本評価書は、2023年3月に策定した「岡崎市病院事業経営強化プラン(2023～2027年度)」について、2023年度の病院事業を点検・評価し、今後の運営改善につなげるものであります。

2 総括

2023年度は、新型コロナウイルス感染症が5月に五類感染症に移行しましたが、岡崎市民病院では2022年度に引き続き、ECU病棟を新型コロナウイルス感染患者専用病棟とし、2階西病棟は患者数の状況に応じて柔軟に対応し、院内感染防止に重点を置いた運営を行いました。

同時に第三次救急医療機関、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、地域中核災害拠点病院、地域周産期母子医療センターとして、救急医療、がん医療、災害医療、小児医療、周産期医療など、高度で質の高い安全安心な医療を提供しました。

2023年度の経営状況は、新型コロナウイルス感染症の影響もほとんどなく、医業収益では、入院、外来ともに延患者数は増加し、入院収益は152億円、外来収益は76億8千万円、前年度比5億4千万円増加しました。一方医業費用は、人件費の増加、薬剤費や診療材料費が増加し、前年度比5億1千万円増加し、医業収益を上回りました。新型コロナウイルス感染症関連の県補助金収入があったことにより経常収支比率は102.3%となりました。2024年度以降は新型コロナウイルス感染症関連の補助金がないことから、医業収益を確保するとともに、医師・看護師等の医療従事者の確保に努め、地域医療の中核病院として、経常収支の改善に努めていく必要があります。

3 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

(1) がん医療

(単位：件、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
外来化学療法件数	6,700	7,166	6,991	107.0	102.5
放射線治療件数	7,831	5,926	7,233	75.7	81.9
院内がん登録全数	2,710	1,788	1,737	66.0	102.9

【評価】

外来化学療法件数の2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績を上回った。放射線治療件数の2023年度実績は、担当医が1名体制となった期間があったため目標数値及び2022年度実績を下回った。次年度以降は目標値を達成できる見込みである。院内がん登録全数は目標数値を下回ったが2022年度実績を上回った。

(2) 脳卒中対策

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
脳卒中退院患者数	792	732	692	92.4	105.8

【評価】

脳卒中退院患者数の2023年度実績は、目標数値を下回ったが、2022年度実績を上回った。

(3) 心血管疾患対策

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
心血管疾患退院患者数	868	1,157	1,067	133.3	108.4

【評価】

心血管疾患退院患者数の2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績及び目標数値を上回った。

(4) 糖尿病対策

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
糖尿病退院患者数	463	179	212	38.7	84.4

※ 目標数値算出の参考とした2021年度実績に誤りがあったため、2023年度目標数値を訂正しています。

【評価】

糖尿病退院患者数の 2023 年度実績は、目標数値及び 2022 年度実績を大きく下回った。糖尿病教育入院の減少の影響が大きい。

(5) 精神医療

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
認知症疾患医療センター 専門医療受診患者数	450	513	480	114.0	106.9

【評価】

認知症疾患医療センター専門医療受診患者数の 2023 年度実績は、目標数値及び 2022 年度実績を上回った。

(6) 救急医療

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
救急外来受診患者数	20,752	22,409	22,018	108.0	101.8
救急搬送件数	8,932	9,127	9,113	102.2	100.2

【評価】

救急外来受診患者数、救急搬送件数ともに、2023 年度実績は目標数値及び 2022 年度実績を上回った。第 3 次救急医療機関としての機能・役割を果たした。

(7) 周産期医療

(単位：:件、人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
分娩件数	543	427	491	78.6	87.0
ハイリスク分娩件数	174	144	199	82.8	72.4
母体搬送件数	80	69	66	86.3	104.5
産科外来紹介患者数	350	265	301	75.7	88.0

【評価】

分娩件数、ハイリスク分娩件数、母体搬送件数及び産科外来紹介患者数の 2023 年度実績は全ての項目において、目標数値及び 2022 年度

実績を下回った。地域周産期母子医療センターとして、新生児特定集中治療室を有しており産科部門、新生児部門、各診療科と協力しながら、あらゆる周産期医療に対応できる体制を整えていることを情報発信していくことが必要である。

(8) 小児医療

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
小児新入院患者数	2,739	3,150	2,732	115.0	115.3

【評価】

小児新入院患者数の2023年度実績は、感染症の流行の影響により目標数値及び2022年度実績をそれぞれ上回った。

(9) へき地医療支援

(単位：件、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
へき地代診医・医師 派遣件数	12	69	18	575.0	383.3

【評価】

へき地代診医・医師派遣件数の2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績を上回った。今後も引き続きへき地医療支援の継続が必要である。

(10) 医療機能

(単位：件、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
手術件数	6,030	5,744	5,788	95.3	99.2

【評価】

手術件数の2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績を下回った。手術室の効率的な運用及び手術実施の予定入院患者の増加が必要である。

(11) 医療の質

(単位：%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
クリニカルパス適用率	60.0	64.8	60.3	108.0	107.5

【評価】

クリニカルパス適用率の2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績を上回った。診療報酬改定によりDPC入院期間の日数設定が短縮傾向となっているため、クリニカルパスの見直しを行ったうえで、引き続きクリニカルパス適用率の向上が必要である。

(12) 連携強化

(単位：%、件)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
地域医療支援病院紹介率	80.0	75.6	74.2	94.5	101.9
地域医療支援病院逆紹介率	105.0	110.7	99.3	105.4	111.5
地域連携クリニカルパス 適用数	480	552	468	115.0	117.9

【評価】

地域医療支援病院紹介率の2023年度実績は、目標数値を下回ったが2022年度実績を上回った。地域医療支援病院逆紹介率及び地域連携クリニカルパス適用数2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績を上回った。引き続き地域の医療機関との連携を強化していく必要がある。

(13) 医師確保

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
常勤医師数	211	208	208	98.6	100.0
臨床研修医受入人数	29	29	30	100.0	96.7
専攻医受入人数	41	37	36	90.2	102.8

【評価】

常勤医師数の2023年度実績は、目標数値を下回ったが2022年度実績とは同じであった。臨床研修医受入人数の2023年度実績は、目標数値と同じでした。専攻医受入人数の2023年度実績は、目標数値を下回ったが2022年度実績を上回った。

4 経営指標に係る数値目標

(1) 入院延患者数、新入院患者数

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
入院延患者数	185,089	194,196	186,951	104.9	103.9
新入院患者数	15,768	17,147	16,422	108.7	104.4

【評価】

入院延患者数の2023年度実績は、目標数値及び2022年度実績を上回ったが、新入院患者数の増加によるものであった。今後は平均在院日数の短縮を進める必要があり、新入院患者数の増加が必要である。

(2) 平均在院日数

(単位：日、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ①/②	前年度対比 ②/③
平均在院日数	10.8	10.4	10.4	103.8	100.0

【評価】

平均在院日数の2023年度実績は、目標数値より短縮できたが、2022年度実績と同じでした。令和6年6月診療報酬改定ではDPC診断群分類の入院期間Ⅱの日数が短縮されているため、更なる短縮への取組が必要である。

(3) 外来延患者数

(単位：人、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
外来延患者数	289,376	307,654	323,810	106.3	95.0

【評価】

外来延患者数の2023年度実績は、目標数値を上回ったが新型コロナウイルス感染症予防接種の被接種者の減少により2022年度実績を下回った。

(4) 入院診療単価

(単位：円、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
入院診療単価	81,525	78,250	77,516	96.0	100.9

【評価】

入院診療単価の2023年度実績は、2022年度実績を上回りましたが、目標数値を下回りました。手術実施の予定入院患者の増加及び急性期の治療を終えた患者の転院促進する地域の医療機関との連携強化など診療単価向上の取組が必要です。

(5) 外来診療単価

(単位：円、%)

項目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
外来診療単価	27,176	24,963	24,016	91.9	103.9

【評価】

外来診療単価の2023年度実績は、2022年度実績を上回りましたが、目標数値を下回りました。今後診療単価向上の取組が必要です。

(6) D P C 入院期間Ⅱ以内率

(単位：%)

項 目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
DPC入院期間Ⅱ以内率	70.0	70.0	69.5	100.0	100.7

【評価】

D P C 入院期間Ⅱ以内率の 2023 年度実績は、目標数値を達成し、2022 年度実績を上回りました。2024 年 6 月診療報酬改定により、入院期間Ⅱの日数設定が変更となっているものが多くあるため、クリニカルパスの見直しをする必要があります。

(7) 修正医業収支比率等

(単位：%)

項 目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
修正医業収支比率	93.4	95.4	95.1	102.1	100.3
給与費対修正医業収益比率	52.3	52.7	53.1	100.8	99.2
薬品費対修正医業収益比率	20.2	20.0	18.7	99.0	107.0
診療材料費対修正医業収益比率	11.3	10.4	10.7	92.0	97.2
委託料対修正医業収益比率	9.7	9.2	9.1	94.8	101.1

【評価】

修正医業収支比率の 2023 年度実績は、目標数値を 2.0 ポイント、2022 年度実績を 0.3 ポイントそれぞれ上回りました。更なる収益増加及び適切な費用支出が必要です。

給与費対修正医業収益比率の 2023 年度実績は、目標数値を 0.4 ポイント上回りましたが、2022 年度実績を 0.4 ポイント下回りました。

薬品費対修正医業収益比率の 2023 年度は、目標数値を 0.2 ポイント下回りましたが、2022 年度実績を 1.3 ポイント上回りました。薬品費の増加が影響しました。

診療材料費対修正医業収益比率の 2023 年度実績は、目標数値を 0.9 ポイント、2022 年度実績を 0.3 ポイントそれぞれ下回りました。

委託料対修正医業収益比率の 2023 年度実績は、目標数値を 0.5 ポイント下回りましたが、2022 年度実績を 0.1 ポイント上回りました。

(8) 経常収支比率

(単位：%)

項 目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
経常収支比率	96.7	102.3	110.1	105.8	92.9

【評価】

経常収支比率の2023年度実績は、目標数値を5.6ポイント上回り、2022年度実績を7.8ポイント下回りました。新型コロナウイルス感染症関連の補助金がなくても100%を上回ることが必要です。

(9) 現金保有残高

(単位：百万円、%)

項 目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
現金保有残高	5,208	9,734	8,699	186.9	111.9

【評価】

現金保有残高の2023年度末実績は、目標数値を4,526百万円、2022年度末実績を1,035百万円それぞれ上回りました。

(10) 企業債残高

(単位：百万円、%)

項 目	2023年度 目標数値 ①	2023年度 実績 ②	2022年度 実績 ③	達成率 ②/①	前年度対比 ②/③
企業債残高	11,358	11,180	12,354	98.4	90.5

【評価】

企業債残高の2023年度末実績は、目標数値を178百万円、2022年度末実績を1,174百万円それぞれ下回りました。

5 2023年度収支計画と決算

(1) 収益的収支

※消費税抜き表示(単位:百万円、%)

区 分		収支計画 ア	決算 イ	差引 イーア
収 入	1 医業収益 a	23,387	23,378	△ 9
	(1) 料金収入	22,953	22,876	△ 77
	入院収益	15,089	15,196	107
	外来収益	7,864	7,680	△ 184
	(2) その他	434	502	68
	2 医業外収益	1,919	2,977	1,058
	(1) 他会計負担金	1,259	1,156	△ 103
	(2) 国(県)補助金	50	1,030	980
	(3) その他	610	791	181
	経常収益 (A)	25,306	26,355	1,049
支 出	1 医業費用 b	25,112	24,514	△ 598
	(1) 給与費 c	12,224	12,314	90
	(2) 材料費	7,372	7,113	△ 259
	(3) 経費	3,764	3,332	△ 432
	(4) 減価償却費	1,655	1,659	4
	(5) その他	97	96	△ 1
	2 医業外費用	1,154	1,239	85
	(1) 支払利息	129	130	1
	(2) その他	1,025	1,109	84
	経常費用 (B)	26,266	25,753	△ 513
	医業損益 a-b	△ 1,725	△ 1,136	589
	経常損益 (A)-(B) (C)	△ 960	602	1,562
	特別 損 益	1 特別利益 (D)	401	429
2 特別損失 (E)		12	49	37
特別損益 (D)-(E) (F)		389	380	△ 9
純損益 (C)+(F)	△ 571	982	1,553	
累積欠損金 (G)	2,985	488	△ 2,497	
不 良 債 務	流動資産 (7)	11,053	15,639	4,586
	流動負債 (イ)	4,303	5,091	788
	うち企業債・リース債務 (ウ)	1,800	1,844	44
	差引 不良債務 (イ)-(ウ)-(7) (I)	—	—	—
経常収支比率 (A)/(B) × 100	96.3	102.3	6.0	
修正医業収支比率 a/b × 100	93.1	95.4	2.2	
給与費対修正医業収益比率 c/a × 100	52.3	52.7	0.4	

(2) 資本的収支

※消費税込み表示 (単位:百万円)

区 分		収支計画 ア	決算 イ	差引 イーア
収 入	1 企業債	971	627	△ 344
	2 他会計負担金	892	870	△ 22
	3 その他	4	6	2
	収入計 (A)	1,867	1,503	△ 364
支 出	1 建設改良費	1,816	1,403	△ 413
	2 投資	4	4	0
	3 企業債償還金	1,800	1,800	0
	支出計 (B)	3,620	3,207	△ 413
差引不足額 (B) - (A) (C)		1,753	1,704	△ 49
補 て ん 財 源	1 損益勘定留保資金	1,749	1,702	△ 47
	2 その他	4	2	△ 2
	計 (D)	1,753	1,704	△ 49
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)		0	0	0

【参考】

令和5年度岡崎市病院事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部	
1 固 定 資 産			
(1) 有形固定資産			
イ	地		2,822,662,858
ロ	建 物	38,122,480,514	
	減価償却累計額	<u>△ 24,362,880,279</u>	13,759,600,235
ハ	構 築 物	2,531,458,832	
	減価償却累計額	<u>△ 1,404,329,402</u>	1,127,129,430
ニ	器 械 備 品	11,139,943,321	
	減価償却累計額	<u>△ 8,418,285,507</u>	2,721,657,814
ホ	車 両 及 び 運 搬 具	25,905,858	
	減価償却累計額	<u>△ 24,271,204</u>	1,634,654
ヘ	放 射 性 同 位 元 素	8,123,000	
	減価償却累計額	<u>△ 6,838,650</u>	1,284,350
ト	建 設 仮 勘 定		193,536,702
	有形固定資産合計		<u>20,627,506,043</u>
(2) 無形固定資産			
イ	電 話 加 入 権		617,200
	無形固定資産合計		<u>617,200</u>
(3) 投資その他の資産			
イ	長 期 貸 付 金	21,230,000	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 17,030,000</u>	4,200,000
ロ	長 期 前 払 消 費 税		1,138,341,810
ハ	破 産 更 生 債 権 等	31,574,515	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 31,574,515</u>	0
ニ	そ の 他 投 資		409,470
	投資その他の資産合計		<u>1,142,951,280</u>
	固 定 資 産 合 計		<u>21,771,074,523</u>
2 流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		9,734,094,203
(2)	未 収 金	5,507,826,395	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 27,881,924</u>	5,479,944,471
(3)	貯 蔵 品		424,089,449
(4)	前 払 費 用		<u>1,273,500</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>15,639,401,623</u>
	資 産 合 計		<u><u>37,410,476,146</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

9,336,306,511

企業債合計

9,336,306,511

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

4,689,311,061

ロ 修繕引当金

162,541,250

引当金合計

4,851,852,311

固定負債合計

14,188,158,822

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

1,843,753,768

企業債合計

1,843,753,768

(2) 未払金

2,311,452,579

(3) 引当金

イ 賞与等引当金

829,742,789

引当金合計

829,742,789

(4) その他流動負債

106,186,534

流動負債合計

5,091,135,670

5 繰延収益

長期前受金

20,127,366,231

収益化累計額

△ 17,004,288,191

繰延収益合計

3,123,078,040

負債合計

22,402,372,532

資本の部

6 資本金

12,070,647,269

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

43,379,096

ロ 建設改良補助金

620,929,374

ハ 他会計負担金

2,755,030,938

ニ 寄附金

5,855,548

資本剰余金合計

3,425,194,956

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損
金

487,738,611

利益剰余金合計

△ 487,738,611

剰余金合計

2,937,456,345

資本合計

15,008,103,614

負債資本合計

37,410,476,146